理学部　地球圏システム科学科　地域環境科学コース　カリキュラム・フローチャート　２０１８年１１月５日版

学科・課程・コースのＧＰ

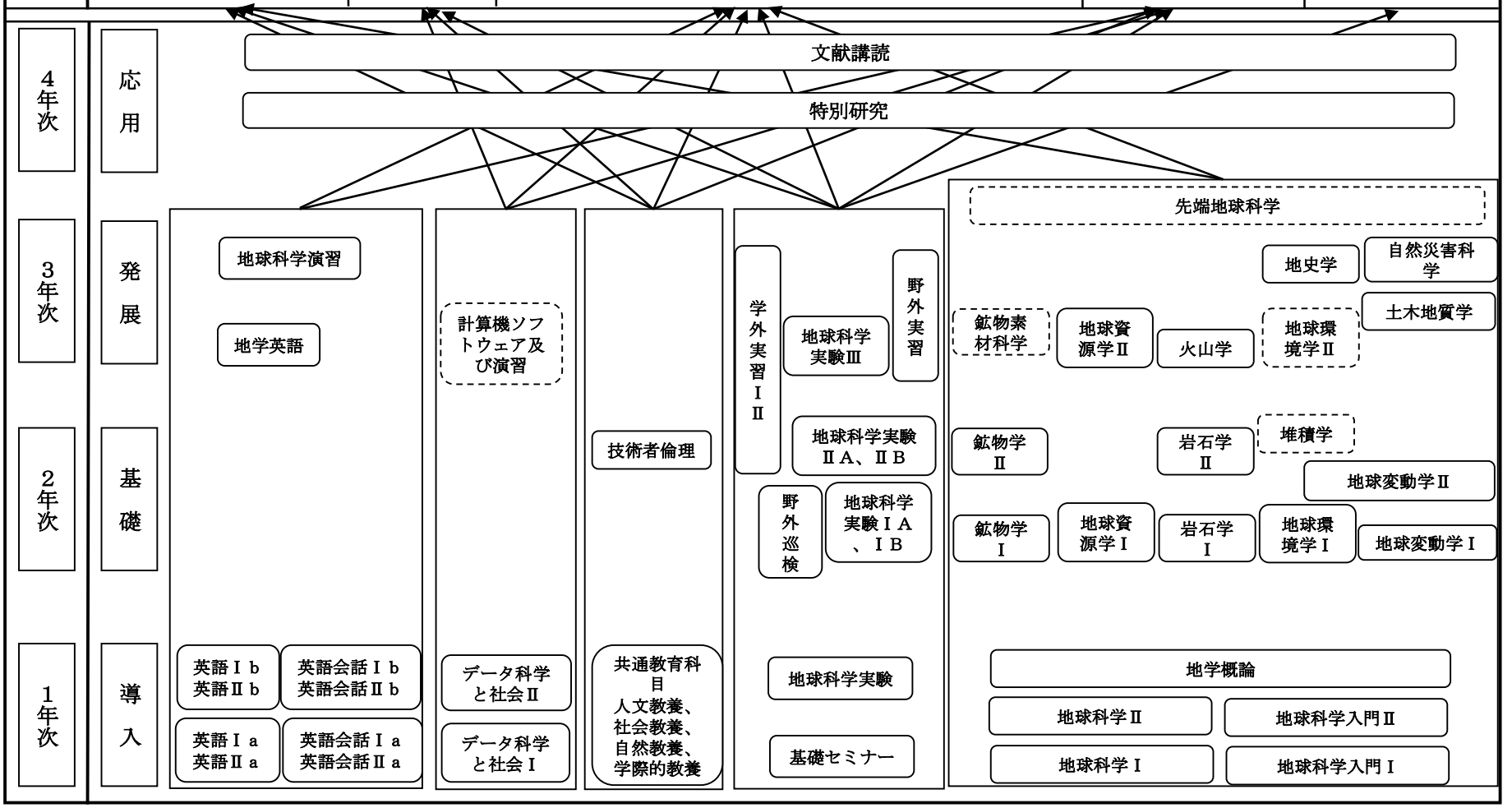
ＤＰ１：（1）自然科学について広く知り、人間や文化との関わりについて理解しています。⑵a）岩石学、鉱物資源学、層位地史学および応用地質学の基礎知識を体系的に理解しています。b）地球科学に関する発展的・応用的な知識を理解しています。

ＤＰ２⑴~⑸：⑴観察・仮説構築能力 ⑵数量的スキル ⑶情報リテラシー ⑷論理的思考力 ⑸問題解決力

ＤＰ２⑹：地球科学を理解・活用するために必要な能力
(A) 地球的視点から物事を捉え、多面的に取り扱う能力とその素養(B) 科学技術が地域社会や自然環境に及ぼす影響や効果及び技術者が地域社会において果たすべき役割に対する理解(C) 数学、自然科学および情報処理に関する知識とそれらを応用できる能力(D) 地球科学分野の基本的な知識、技術、論理性及びそれらを地域社会の問題解決に応用できる能力(E) 種々の調査・分析・解析技術、情報を生かして地域社会のからの要求と問題を計画的に解決するためのデザイン能力(F) 日本語による論理的な記述力、資料作成能力、プレゼンテーション能力、討議などのコミュニケーション能力及び国際的に通用するコミュニケーション基礎能力(G) 地球科学的な現象に強い好奇心を持って課題を探求するとともに、自主的、継続的に学修し、問題解決できる能力(H) 一定の制約条件下で与えられた課題について、計画・実施・取りまとめる能力及びチームワーク(I) 社会貢献のための基礎能力と素養

ＤＰ３：自然科学や地球科学の学修を通し、広く社会で活躍するための自己を管理し、チームワークで仕事を進める能力を身に付けています。さらに、社会人としての倫理観や社会的責任を持って行動をとる態度を身に付けています。

ＤＰ４：地球科学の基礎知識や考え方及び自然現象を定性的・定量的に捉える能力を身に付け、具体的な課題を解決する学習体験を通して、課題解決のための創造的思考力を身に付けています。



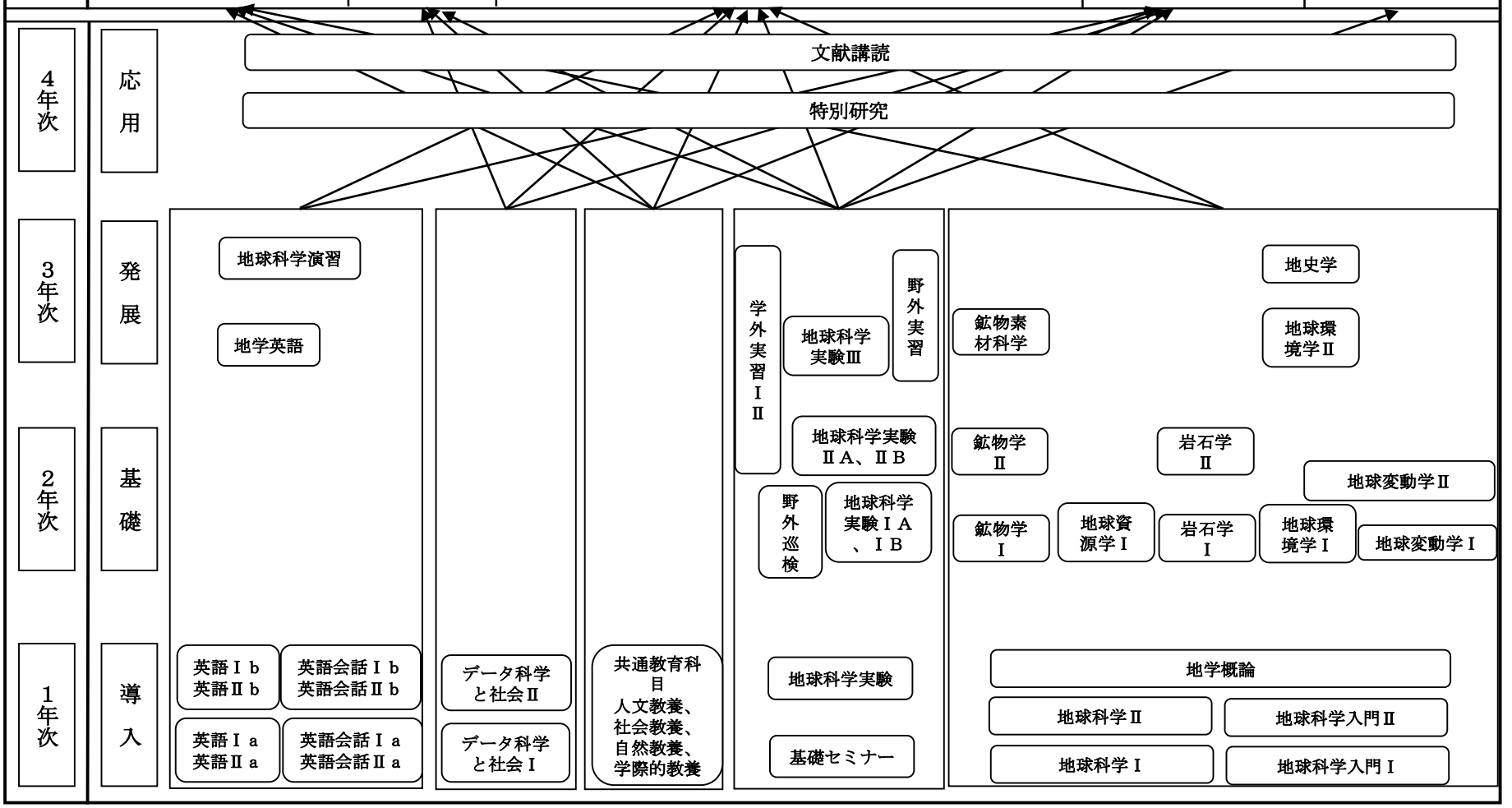
理学部　地球圏システム科学科　環境物質科学コース　カリキュラム・フローチャート　２０１８年１１月５日版

学科・課程・コースのＧＰ

ＤＰ１：（1）自然科学について広く知り、人間や文化との関わりについて理解しています。⑵a）岩石学、鉱物資源学、層位地史学および応用地質学の基礎知識を体系的に理解しています。b）地球科学に関する発展的・応用的な知識を理解しています。

ＤＰ２(1)~(5)：
(1)観察・仮説構築能力
(2)数量的スキル
(3)情報リテラシー
(4)論理的思考力
(5)問題解決力

ＤＰ２(6)：地球科学を理解・活用するために必要な能力
(A) 地球的視点から物事を捉え、多面的に取り扱う能力とその素養(B) 科学技術が地域社会や自然環境に及ぼす影響や効果及び技術者が地域社会において果たすべき役割に対する理解(C) 数学、自然科学および情報処理に関する知識とそれらを応用できる能力(D) 地球科学分野の基本的な知識、技術、論理性及びそれらを地域社会の問題解決に応用できる能力(E) 種々の調査・分析・解析技術、情報を生かして地域社会のからの要求と問題を計画的に解決するためのデザイン能力(F) 日本語による論理的な記述力、資料作成能力、プレゼンテーション能力、討議などのコミュニケーション能力及び国際的に通用するコミュニケーション基礎能力(G) 地球科学的な現象に強い好奇心を持って課題を探求するとともに、自主的、継続的に学修し、問題解決できる能力(H) 一定の制約条件下で与えられた課題について、計画・実施・取りまとめる能力及びチームワーク(I) 社会貢献のための基礎能力と素養

ＤＰ３：自然科学や地球科学の学修を通し、広く社会で活躍するための自己を管理し、チームワークで仕事を進める能力を身に付けています。さらに、社会人としての倫理観や社会的責任を持って行動をとる態度を身に付けています。

ＤＰ４：地球科学の基礎知識や考え方及び自然現象を定性的・定量的に捉える能力を身に付け、具体的な課題を解決する学習体験を通して、課題解決のための創造的思考力を身に付けています。